

平成18年10月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結） 平成18年3月2日

上場会社名 ファースト住建株式会社

(コード番号：8917 大証二部)

(URL <http://www.f-juken.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 中島 雄司 (TEL：(06)4868-5388)
責任者役職・氏名 取締役管理部長 松下 弘和

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
法人税等の計上基準については見積実効税率を使用しております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 平成18年10月期第1四半期の財務・業績の概況（平成17年11月1日～平成18年1月31日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年10月期第1四半期	9,606	(18.9)	973	(6.5)	959	(8.2)	566	(7.8)
17年10月期第1四半期	8,079	(20.2)	914	(-)	886	(-)	525	(-)
(参考)17年10月期	34,991		4,001		3,960		2,349	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年10月期第1四半期	33	54	-	-
17年10月期第1四半期	31	12	31	12
(参考)17年10月期	138	05	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。ただし、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益は平成17年10月期第1四半期から開示を始めたため、平成17年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の動向や税制、金融政策など先行きに不透明感はあるものの景気は緩やかな回復を続けており、企業収益が改善するとともに設備投資も増加を続けております。また家計部門におきましても企業部門の好調さが波及し、雇用情勢の改善が広がりを見せるとともに個人消費が緩やかに回復しはじめてまいりました。

主力事業である戸建住宅分譲事業におきまして、当社が事業を行う近畿地域では、低金利下における投資先としての不動産投資ファンド等が規模を拡大するなど不動産に対する需要が高まる一方で、企業による保有不動産の売却は一段落しており、一部地域におきましては土地価格の上昇または下げ止まりが見られております。この土地価格の上昇は、当社における分譲用地の仕入価格にも影響をおよぼしております。また、販売市場におきましては、需要は底堅く、個人消費の緩やかな増加が見込まれるものの、依然として価格面および品質面における激しい競争が続くものと思われまます。

このような環境の中で、当社は戸建住宅分譲棟数を拡大していくために積極的な分譲用地仕入を行うとともに、品質の向上とお客様のニーズに合った商品づくりに取り組んでおります。そのために平成17年11月に、開発

を伴うような大規模案件を適切にリスクコントロールの下に行う開発事業部と、顧客ニーズを迅速かつ適切に把握した商品の仕様を企画開発する工事部商品開発課を新設いたしました。また、地域に密着した営業活動を行う拠点として、平成18年1月に京都市山科区に京都東支店、大阪府枚方市に枚方支店を開設しております。

この結果、当第1四半期における業績は、売上高96億6百万円（前年同四半期比18.9%増）、営業利益9億73百万円（同6.5%増）、経常利益9億59百万円（同8.2%増）、四半期純利益5億66百万円（同7.8%増）と堅調に推移いたしました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年10月期第1四半期	21,042	10,048	47.8	594 58
17年10月期第1四半期	18,142	8,012	44.2	474 11
(参考)17年10月期	21,681	9,751	45.0	576 03

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年10月期第1四半期	△ 585	△ 109	△ 93	4,396
17年10月期第1四半期	△ 2,184	△ 20	1,389	6,790
(参考)17年10月期	△ 3,672	△ 165	1,416	5,185

【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期末における総資産は210億42百万円、株主資本は100億48百万円、株主資本比率は47.8%となりました。

また、当第1四半期末における現金及び現金同等物は43億96百万円となり、前期末に比べて7億88百万円減少しております。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、5億85百万円となりました。主なプラス要因は、税引前四半期利益9億59百万円、たな卸資産の減少額1億17百万円等であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額7億39百万円、法人税等の支払額8億4百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1億9百万円となりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出1億6百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、93百万円となりました。主なプラス要因は、短期借入金の純増加額1億23百万円であり、主なマイナス要因は、配当金の支払額2億16百万円であります。

3 平成18年10月期の業績予想（平成17年11月1日～平成18年10月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,000	2,000	1,160
通期	40,000	4,200	2,450

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） 143円97銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の営業状況は順調に推移しており、売上高、経常利益、当期純利益及び1株当たり当期純利益（通期）につきましては、平成17年12月19日公表の予想数値に変更はありません。

（業績予想の利用に関する留意事項）

※ 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記数値と異なる場合があります。

以 上

○添付資料

（要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書、（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成18年10月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年10月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年10月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金額 (千円)	増減率 %	金 額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,396,514	6,790,721	△ 2,394,206		5,185,262
2. たな卸資産	15,389,053	10,468,569	4,920,484		15,506,953
3. 前渡金	333,240	137,601	195,639		184,830
4. その他	175,091	230,034	△ 54,943		151,021
流動資産合計	20,293,900	17,626,927	2,666,973	15.1	21,028,067
II 固定資産					
1. 有形固定資産	650,427	438,853	211,574	48.2	556,046
2. 無形固定資産	12,532	4,644	7,888	169.8	10,431
3. 投資その他の資産	85,557	71,696	13,861	19.3	87,186
固定資産合計	748,517	515,193	233,323	45.3	653,664
資産合計	21,042,417	18,142,120	2,900,296	16.0	21,681,732
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	2,107,760	1,678,570	429,190		1,991,020
2. 工事未払金	1,239,761	1,164,766	74,995		2,096,186
3. 短期借入金	6,705,000	6,449,800	255,200		6,581,900
4. 未払法人税等	401,439	373,410	28,028		820,154
5. 前受金	148,385	160,918	△ 12,533		153,103
6. その他	324,367	257,860	66,506		225,081
流動負債合計	10,926,713	10,085,325	841,387	8.3	11,867,445
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	16,122	8,368	7,753		13,870
2. 役員退職慰労引当金	51,400	36,170	15,230		48,600
固定負債合計	67,522	44,538	22,983	51.6	62,470
負債合計	10,994,236	10,129,864	864,371	8.5	11,929,916
(資本の部)					
I 資本金	1,584,000	1,584,000	—	—	1,584,000
II 資本剰余金	1,338,350	1,338,350	—	—	1,338,350
III 利益剰余金	7,126,426	5,090,500	2,035,925	40.0	6,830,061
IV 自己株式	△ 595	△ 595	—	—	△ 595
資本合計	10,048,181	8,012,255	2,035,925	25.4	9,751,816
負債及び資本合計	21,042,417	18,142,120	2,900,296	16.0	21,681,732

2. (要約) 四半期損益計算書

(千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成18年10月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年10月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年10月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金額 (千円)	増減率	金 額 (千円)
I 売上高	9,606,317	8,079,146	1,527,171	18.9	34,991,212
II 売上原価	8,076,529	6,735,526	1,341,002	19.9	29,069,005
売上総利益	1,529,787	1,343,619	186,168	13.9	5,922,207
III 販売費及び一般管理費	556,294	429,502	126,791	29.5	1,920,931
営業利益	973,493	914,117	59,376	6.5	4,001,276
IV 営業外収益	730	1,214	△ 484	△ 39.9	39,966
V 営業外費用	14,404	28,603	△ 14,198	△ 49.6	80,715
経常利益	959,819	886,728	73,090	8.2	3,960,527
税引前四半期 (当期)純利益	959,819	886,728	73,090	8.2	3,960,527
法人税、住民税 及び事業税	392,958	360,809	32,148	8.9	1,610,549
四半期(当期)純利益	566,861	525,918	40,942	7.8	2,349,977

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(千円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成18年10月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年10月期 第1四半期)	(参考) 平成17年10月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	959,819	886,728	3,960,527
減価償却費	9,077	7,550	35,762
引当金の増加額	5,052	4,056	21,988
受取利息及び受取配当金	△ 128	△ 138	△ 538
支払利息	10,274	22,795	72,673
たな卸資産の増減額(増加:△)	117,899	△ 796,066	△ 5,834,449
前渡金の増減額(増加:△)	△ 148,410	7,969	△ 39,259
その他流動資産の増減額(増加:△)	△ 23,900	38,349	49,620
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 739,884	△ 921,862	317,503
前受金の減少額	△ 4,718	△ 12,992	△ 20,807
その他流動負債の増減額(減少:△)	49,572	△ 26,054	△ 25,093
その他	△ 4,920	634	△ 7,276
小 計	229,733	△ 789,029	△ 1,469,349
利息及び配当金の受取額	128	138	538
利息の支払額	△ 10,337	△ 25,242	△ 70,368
法人税等の支払額	△ 804,997	△ 1,370,632	△ 2,133,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 585,474	△ 2,184,765	△ 3,672,410
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 106,644	△ 18,682	△ 153,788
その他	△ 2,962	△ 1,890	△ 11,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 109,606	△ 20,572	△ 165,492
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	123,100	1,604,200	1,736,300
配当金の支払額	△ 216,767	△ 214,846	△ 319,840
その他	—	△ 118	△ 118
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93,667	1,389,235	1,416,341
IV 現金及び現金同等物換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額	△ 788,747	△ 816,103	△ 2,421,561
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,185,262	7,606,824	7,606,824
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,396,514	6,790,721	5,185,262